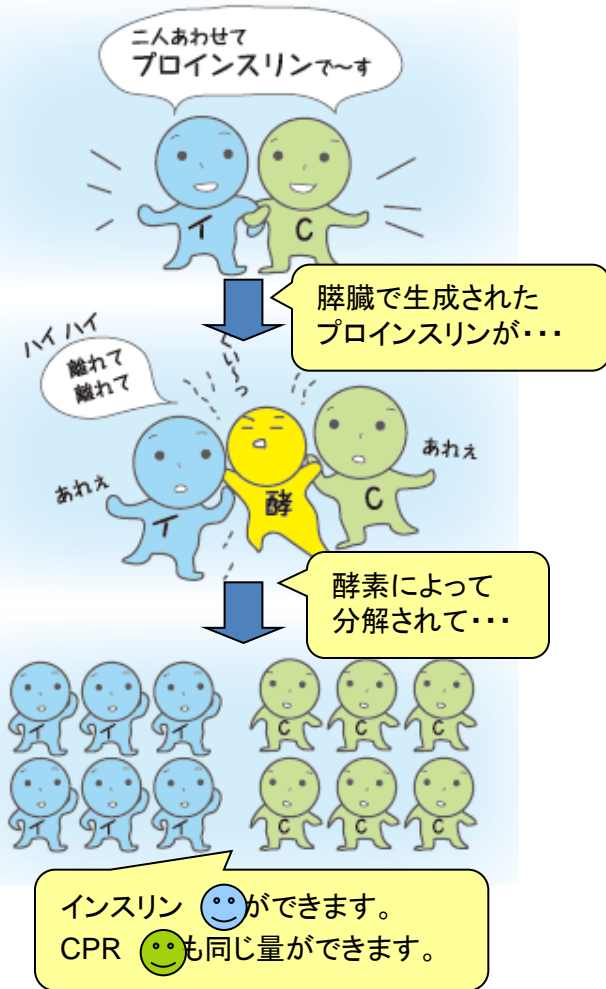


C-ペプチド (CPR) って？



C-ペプチドとは、インスリンの前駆体のプロインスリンが分解される時に発生する物質で、インスリンと同程度血液中に分泌されます。インスリンは消費されますがCPRは消費されずに尿中へ排泄されるので測定に適しています。

CPRを測定することで**インスリンの分泌能**を評価できます。インスリン製剤にはCPRが含まれていないので自分の身体で作られたインスリン（内因性）のみを推定できます。

血中CPRと尿中CPRの違いは？

血中CPR測定では採血した時点でのインスリン分泌量を評価できます。
尿中CPR測定では、ある一定時間内のインスリン分泌総量を評価できます。



注意！

尿中CPR検査には、**安定化剤**が必要です。尿をアルカリ性に保つことでCPRの分解を防ぎ、殺菌効果があるので尿中の細菌の増殖も防ぎます。

